

私が同志社女子大学を志望校と決めた理由

同志社女子大学はキャンパスがとてもきれいで、ここで4年間勉強したいと思いました。
また、私は看護師になりたいので、施設が整っている同志社女子大学に決めました。

受験勉強の進め方【1学期】

この間はひたすら基礎を固めました。
英語だったら、英単語やイディオムを覚え、数学は応用問題は解かず、基礎問題ばかりを解きました。両方とも分からない箇所にはふせんを貼ったりして、見返せるようにしました。覚えにくいものや、理解しがいなものには目立つようにしておくで見返しやすかったです。
分からない問題をその場で解決するのは、勉強にもなるし気分がすっきりしてやる気もでるので、面倒くさくても後は回しはNGです。

受験勉強の進め方【夏休み】

1学期の勉強をふまえて、応用問題に取り組みました。夏休みのからと言って、夜遅くまで勉強はせず、学校の授業と同じリズムで動いたことが良かったです。
何か目標を立てるとモチベーションが上がりました。ほとんど自主勉強という形になりますが、もし集中できないなら、塾の自習室など、みんなが勉強する空間に行くと、自分もやる気になっていい復習がとせられるので効果的です。
ふらふらして勉強するのはなく、気分転換として、休憩を定期的にはとりました。

受験勉強の進め方【2学期～入試直前】

同志社女子大学の赤本をできるだけたくさん解きました。良い点数だった年も不安になるような点数だった年もありました。その結果はあくまで過去問の結果なので、重く受け取めず、でも気を引き締める良い機会になりました。苦手な分野を主に最終確認に入りました。親に英単語の問題を出してもらいました。また、この時期は特に規則正しい生活を心がけました。

受験期に気を付けていたことやスランプの対処法

必要以上学校を休まず、普段通りの生活を送るように心がけました。徹夜はせず、反対に早起きをして勉強時間を増やしました。周りのみんなが賢く見え、落ち込まないように自分のことを考えて、周りと自分を比べないように気を付けました。
どうしても気分がのらない時は思い切って勉強以外の事を考えるようにしました。無理に勉強しても覚えられないので、一回切り替えのために別のことに集中すると気分転換になるのもいいですね。

受験生のみなさんへ

試験が終わるまで不安だと思いますが、落ち着いて本番は臨んでください。何事にも焦りは何の得にもなりません。試験開始の前に深呼吸をして気分を落ち着かせることも大切です。分からない問題が出てきても気にせず、切り替えてください。「切り替え」はとても大切です。

私はここでしか信じるべき人が応援しています。

最後まで自分を信じて諦めず頑張ってください!!!

